



柏野小地域だより

柏野の輪



第2号

調布市立柏野小学校
地域学校協働本部
令和4年3月発行

柏野小学校地域協働本部からのお便りです

地域の力

柏野小学校 副校長

八木橋 小百合



柏野小学校の地域学校協働本部は、昨年度、立ち上がりました。当初は、コロナ禍真ただ中で、地域のお力をどのように活用したらよいのか…私は、まったく見当が付きませんでした。それでも、2学期から徐々に「学習支援員」という形で、学級の中に入って子ども達の学習の補助をお願いするようになりました。その方達は、柏野小学校の卒業生だったり、元PTA役員の方だったりと以前から学校に縁のある方達でした。私は、その方達と接する度に「柏野小学校の子ども達のために何かできることはないか」という思いだけでご協力して頂いていると強く感じました。

子ども達は、地域の方たちが支援に入ることをとても喜んでいて、そして、地域の人と交わした言葉ややりとりを覚えています。そんなやりとりの様子を見ていると、この子ども達も、きっと次の世代の人とのかかわりを大切にする大人になるんだろうなと思います。「地域の力」をお借りしながら、子ども達の成長を見守る温かいまなざしが更にあふれる柏野小学校になることを期待しています。

柏野小学校地域学校協働本部

地域コーディネーター

齊藤 百合子

柏野小学校から娘二人が卒業して16年程経ちます。以来、健全育成地区委員会の活動や社会参加活動を続けていると人との繋がりが出来てきて、私の大切な宝物になっています。この気持ちを見守る子ども達にも感じて欲しいとの思いで学校支援活動に参加しました。先生方は優しさの中もしっかりした志をもち一人ひとりの個性に合った指導をされています。児童全員の笑顔や頑張りから、私もパワーをもらっています。

地域と共に開かれた学校である為に、多くの地域の方々の協力を呼びかけて、この活動の輪が広がって行く事を願っています。



図工の授業の見守り

子どもたちの笑顔のために

地域コーディネーター

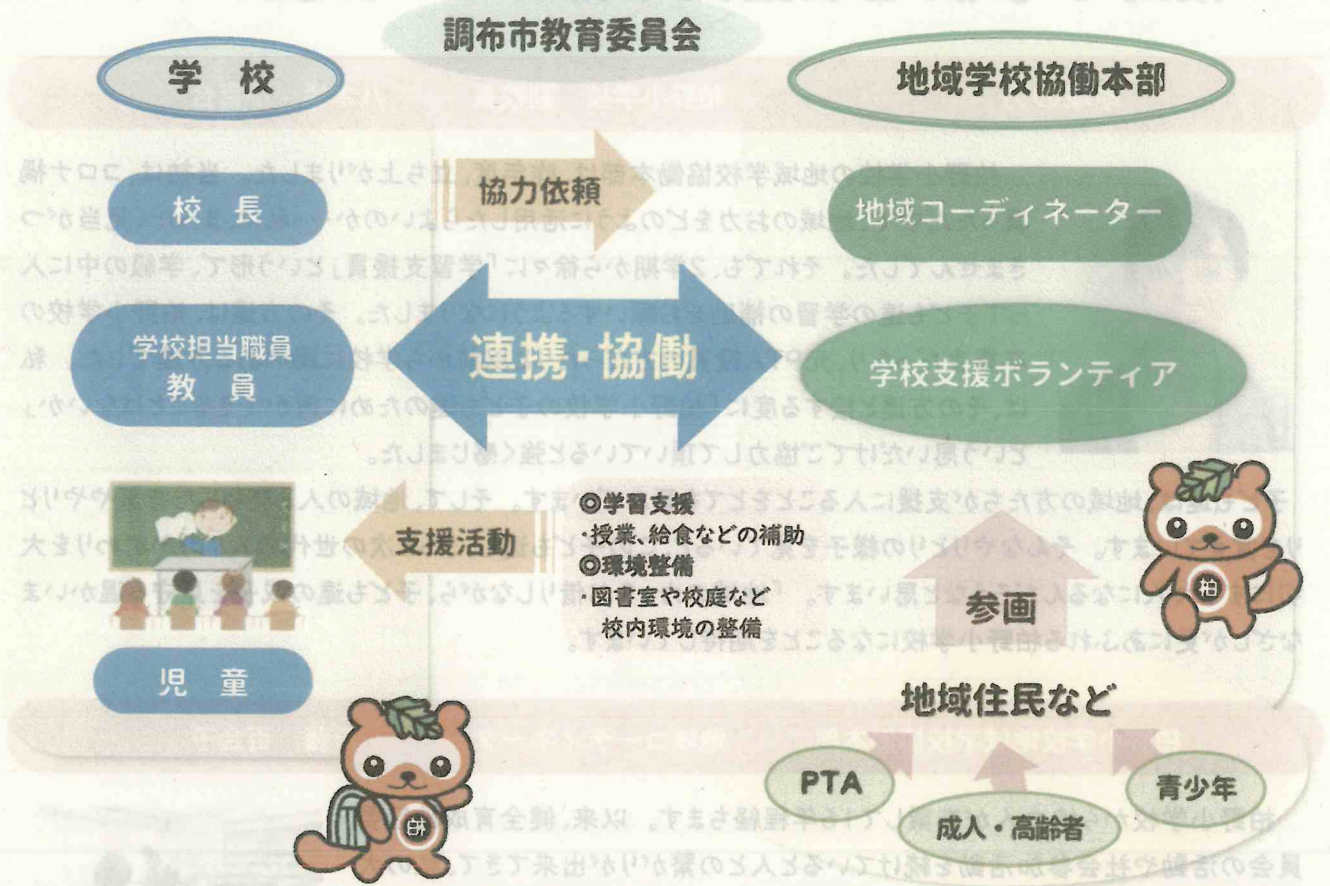
光井 康子

発足後2年目となった柏野小学校地域協働本部。児童のために何をすればいいのか、自分たちに何ができるのか、先生方と相談しながら少しずつ活動を進めています。令和3年度は、4月の1年生の給食の配膳補助でスタートしました。授業の見守りなどの学習支援や夏場の水泳授業の補助など、大学生を含む地域の支援員メンバー10名ほどが活躍しています。新型コロナで制約が多い生活の中、子どもたちに少しでも安らぎをと、冬場はトイレに花を飾ったりもしました。この広報誌が多くの方にこの活動を知っていただく機会となり、ご賛同・ご協力いただければと思います。

「地域学校協働本部」とは？

幅広い地域住民等の参画を得ながら「学校を核とした地域づくり」を目指すための「仕組み」です。地域全体で未来を担う子どもたちの学びや成長を支えるために、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働した様々な「地域学校協働活動」を行う組織で、調布市では平成22年度の第八中学校を皮切りに、市内全ての小中学校に設置されています。

地域学校協働活動イメージ図



学習支援



校内環境の整備



水槽のクリスマスデコレーション

給食配膳支援



トイレにお花を



大学生歓迎!

ボランティア支援員の募集

活動にご協力いただける
地域の方の募集を常時行っております。
見守りをはじめとする子どもたちの学習支援です。
どうぞお気軽にお問い合わせください。

柏野小学校 地域学校協働本部

本部アドレス:

kasiwano-sho-gakosien@chofu-schools.jp

連絡先コーディネーター

齊藤:090 8059 1525 / 光井:090 2753 6206